トピックス

■文房具ソムリエの石津大氏が大阪・関西万博「第3回日本国際芸術祭」にステーショナリーマーケットのブースを出展。日本の文房具の魅力発信

■「文房具屋さん大賞」を発表。大賞にパイロットコーポレーションの「KIRE－NA（キレーナ）」が受賞

■ショウワノートが「第51回ベルマークキャンペーン」の表彰校を発表。那覇市立小禄小学校が全国1位に

■銀鳥産業が名古屋市の小学校で配布されているキャリア学習教材「小学生のためのお仕事ノート　名古屋市版」に同社の取り組み紹介

■サクラクレパが開発したプラズマの処理効果を「色」の変化によって可視化する評価ツール「プラズマインジケータ　PLAZMARK」が「第37回中小企業優秀新技術・新製品賞」の一般部門で優良賞を受賞。加えて、大阪工研協会の「第75回工業技術賞」受賞

■文房具ソムリエの石津ヒロシ氏がラジオ大阪の「藤川貴央のちょどえぇラジオ」でレギュラー出演

■6月3日～5日に東京ビッグサイトで「オルガテック東京2025」。コクヨブースがグランプリに

■文房具ソムリエの石津大氏と大栗紙工が「CO2削減するノート」を共同開発

■「第34回日本文具大賞2025」の優秀賞12製品が発表。コクヨのハサミ「サクサ」（グルーレス刃）、サンスター文具「テラスノ」などが受賞

■サクラクレパスとケンミン食品は、サクラクレパス100周年、焼ビーフン65周年を記念した「焼ビーフンおえかきコンテスト」開催

■8月23日にサンエックスの人気キャラクター「すみっコぐらし」の「とかげ」「しろくま」が大阪・関西万博フェスティバル・ステーションに登場

■9月17日にキッズデザイン賞の表彰式を開催。文具関連でサクラクレパスの「水でおとせるはじめてのふとおとクレパス6色」が奨励賞を受賞。三菱鉛筆の「ユニタブレット授業鉛筆」が特別賞受賞

■10月11日にグッドデザイン賞を発表。ベスト100にコクヨのリサーチラボペンが受賞。キングジム（2件）、コクヨ（12件）、デザインフィル（2件）、パイロットコーポレーション（2件）、プラス（2件）、ぺんてる（1件）、マックス（1件）、ヤマト（1件）、レイメイ藤井（2件）

■ぺんてるが10月～12月にかけて、日比谷OKURO J1で、五感を刺激するアート体験イベントを開催。「100点のアートクレヨン画展」を開催

■伊東屋が阪急うめだ本店10階に出店

■3年振りに東京で開催の「文具女子博トーキョー」に4万8千人来場

松本理事長が留任

大阪卸総会　大曽根氏が常任理事新任

大阪文紙事務器卸協同組合（松本圭司理事長）の第57回通常総会は、11月21日午後5時から大阪・心斎橋のホテル日航大阪で開催、上程諸議案を原案通り承認可決し、任期満了に伴う役員改選では、松本理事長が再選、大曽根要氏（ライオン事務器）が常任理事に新任したほか、一部理事の新任も行った。

当日は、村田和俊副理事長の司会で進め、会員39人中、本人出席22人、委任状出席17人の全員出席で総会が成立することを宣言した後、松本理事長が「理事長就任以来6年目を迎える。今年は大阪・関西万博が開催され、大阪に限って言えば大変盛り上がったと思う。当組合も来年も頑張って活動していきたいので各位の協力を得たい」と挨拶、同理事長が議長に就いて審議に移った。

第1号議案の令和7年度事業報告は議長が、第2号議案の同収支決算報告は沖真一郎会計理事が詳細に説明、堀隆監事の監査報告でそれぞれ承認可決した。

第3号議案の令和8年度事業計画案は議長、第4号議案の同収支予算案は沖会計理事がそれぞれ前年を踏襲した内容を発表し、承認可決した。

この事業計画では、献血の会が6月中旬、安全運転講習会が7月中旬、水泳の会が8月2日、ビールパーティが8月19日、出張理事会が6月16・17日とした。

第5号議案の令和8年度賦課金徴収方法、第6号議案の加入料は従来通りとして承認した。

第7号議案の任期満了に伴う役員改選では、次の様に決めた。

理事長　松本圭司（アケボノクラウン）

副理事長　村田和俊（エコーマインド）、横山滋也（紀寺商事）

常任理事　大曽根要（ライオン事務器）・新、奥村常夫（オクムラ）、斉藤孝一（斉藤商事）、笹川敦司（ササガワ）・新、徳弘滋（ニッケン文具）、寺浦浩之（クツワ）・新

理事　石井健一（コクヨマーケティング）、高森敬造（タカモリ加工）、丸田直人（三菱鉛筆関西販売）、八木徹（二葉製作所）

理事相談役　松本武久（アケボノクラウン）

理事顧問　紀寺一男（紀寺商事）、村田太一郎（エコーマインド）

監事　堀隆（ホリアキ）

理事補　斉藤徳子（斉藤商事）、谷邨貴宏（三菱鉛筆中国販売）、徳弘恭子（ニッケン文具）、堀口勝弘（オクムラ）・新

事務長　秋山敏（事務局）

総会終了後、賛助会メーカーも交えて懇親会を開催、松本理事長の挨拶、村田副会長の乾杯の音頭で開宴、宴中、抽選会も催して盛り上がり、横山副理事長の閉宴挨拶、賛助会を代表してミワックス・美馬隆士会長の手締めで閉じた。

賛助会交えて懇親会

シンガポールの拠点

コクヨ　統合移転し11月に開業

コクヨ株式会社（黒田英邦社長、大阪市）は、これまで2拠点に分かれていたシンガポール国内のショールームを統合移転した新ショールーム兼オフィスを11月28日に開業した。

ASEANでもビジネスの中心と位置付けられているシンガポールで、これまで分かれていたコクヨと2022年にコクヨグループに参画したLamex（ラメックス）のショールーム・オフィスを統合移転することで、機能、品質、幅広いラインナップと提案力を生かした働き方提案を実現可能にし、シンガポールからASEAN全体の働き方をリードする。

新ショールーム兼オフィスは、〝エクスペリエンスラボ〟をコンセプトに、商品を見てもらう場としてだけではなく、未来の働き方、暮らし方を体験してもらう場としている。ラウンジエリアも設け、その場でレイアウトや3Dシミュレーションを行い、最適なソリューションをスピーディに提案できる環境を兼ね備えている。顧客のワークショップの実施も可能で、プロジェクトの初期段階からリレーションを構築する場としている。

新ショールーム&オフィス

オーストラリアに初の常設店

また、同社は、昨年発足したコクヨとアクタスのグローバルライフスタイルブランド「HOW WE LIVE（ハウ ウィ リブ）」初の常設店舗をオーストラリア シドニーのテイラースクエア内で、4月11日に開業する。

5フロアからなる常設店舗では、「Cool Friend's Home（クール フレンズ ホーム）」を体験のコンセプトに、計300以上のプロダクトを展開予定で、コクヨとアクタスのプロダクトを中心にファニチャー、ステーショナリー、ホームウェア、カルチャー&アートなどのカテゴリを融合したスタイル提案型の商品陳列を展開。また、オープニング企画として限定カラーのスツールや、シドニーのクリエイターとコラボしたステーショナリーの展開も予定している。

また、1F入口には、シドニーCBDで人気のカフェ「Pa.ra.mi（パラミ）」の出店が決定、HOW WE LIVE のコンセプトを取り込んだカフェになる予定で、地域住民の日常的な居場所となることを目指す。

おすすめ文具第1位はどれ？

4社が共同調査

キングジム・コクヨ・サンスター文具・ゼブラの4社は、各社の文具開発担当者141人を対象に、「他社メーカーのおすすめ文具」に関するアンケートを10月16～24日に実施し、その結果を発表した。

調査では、「買ってよかった！これ買いたい！注目文具」「推し活に使いたい〝推し活文具〟」、「学生時代にほしかった〝勉強はかどり文具〟」の3項目に分けて、各社の文具開発担当者にアンケート調査を実施。各社の第1位アイテムには、王道の売れ筋商品から話題の新商品まで幅広くランクインした。各項目と各社の第1位アイテムは別表の通り。

	買ってよかった！これ買いたい！注目文具	推し活に使いたい〝推し活文具〟	学生時代にほしかった〝勉強はかどり文具〟
キングジム	ラベルライター「テプラ」	キングミニ	ビジュアルバータイマー
コクヨ	ソフトリングノート	ツールペンケース「ピープ」	キャンパス2穴バインダーと一緒に持ち運べるパンチ
サンスター文具	ウカンムリクリップ	カセットテープカッター	ふせん「ピリット」
ゼブラ	ブレン	マイルドライナー	マイルドライナー

サクラクレパスの大変貌を紹介

西村社長がTV出演

株式会社サクラクレパスの西村彦四郎社長が、10月21日テレビ東京放送の「カンブリア宮殿」に出演、「先行き不透明な時代に必要なことは?」の問いに答えた。

番組では、「サクラクレパスが大変貌」と題して、少子化・デジタル化の逆風の中、年々売上を伸ばし、470億円を達成した同社の顧客拡大戦略に注目。戦略①大人も欲しがる文具（サクラクラフトラボ）②特殊分野にも進出（工業用ソリッドマーカー）③家族で使える便利グッズ（こまごまファイル）など3つの事例を紹介。

また、西村社長が営業企画部門時代に提案、5年がかりで進めた教育・保育の通販サービス「エデュース」事業、保育サポートICT事業への参入など、時代の変化に対応した新たな取り組みも紹介。

番組の最後に、西村社長は「世の中にないサービスをつくって、お客さんの欲しいものを売ることで需要はつくり出せる。私たちの先輩が自由画運動を広めたことで画材が広まった。社員にはサクラクレパスの歴史を知ってもらい、誇りを持ってほしいと伝えている」と答えた。

TV出演した西村社長㊨

新社屋竣工に伴い本社移転

○…ニッケン文具

ニッケン文具株式会社（徳弘恭子社長、東大阪市）は、既報の通り、自社の倉庫跡地に新本社ビルを竣工、本社機能を新住所に移し、12月22日より業務を開始する。

新住所は東大阪市長田東1丁目1番17号。

電話番号とファックス番号は従来通り。

ヤマト新役員

ヤマト株式会社は9月9日開催の株主総会および取締役会で、次の通り新役員を選任した。

代表取締役社長　長谷川豊

取締役　疋田弘一（業務企画本部長兼経営企画室長）、佐藤幹夫（グローバル営業本部長）、大石知己（管理本部長）

執行役員　渡邉浩史（リテール営業部長）、牧野一則（海外拠点統括兼VIT拠点長、バンコク駐在）、安井武志（インダストリー営業部長）新、鈴木成人（リテール営業部副部長）新、関口健太（業務企画本部副本部長）新

紙ぷらす移転

紙ぷらす株式会社（金子淳志社長）は、本社社屋の老朽化に加えて、一層の効率化を図るため、12月8日に本社を移転した。

新住所は、富山県富山市八日町247番地19（現・富山物流センター）。電話、FAX番号は従前通り。

封筒は企業の「顔」。
私たちは
企業の顔を大切にします。
富士封筒
ISO9001
ISO14001
認証取得
FUJIX フジックス株式会社
http://www.fujix-kk.com
本　社／〒577-0066　東大阪市高井田本通2-7-18　TEL.(06)6784-3900㈹　FAX.(06)6784-4100
東京営業所／〒140-0002　東京都品川区東品川1-25-3　TEL.(03)5495-7521㈹　FAX.(03)5495-0622
名古屋営業所／〒460-0002　名古屋市中区丸の内1-7-6　TEL.(052)209-5580㈹　FAX.(052)204-3200

ニッケン文具株式会社
本　社　〒577-0012 東大阪市長田東1丁目1番17号
TEL(06)6747-7711・FAX(06)6747-5557
代表取締役社長　徳弘　恭子
第二支店・関西支店
第七支店・なみはや支店・SRD事業部
関東支店・東支店・名古屋支店
四国支店・九州支店・札幌支店
グループ会社　株式会社 エヌケイ深井